

2024年6月20日
株式会社SVPジャパン

SVPトレンド調査 「現代の消費者行動に関する調査分析」 ～Y世代編～



会員制マーケットリサーチサービスを提供している、株式会社SVPジャパン（本社：東京都中央区、代表取締役社長：橋本 雅、以下「SVPジャパン」）は、「現代の消費者行動に関する調査分析」と題して、主要世代の消費者行動のトレンドを把握することを目的に、年2回の定点観測を実施。今回は、Y世代を対象とした調査結果をレポートにまとめた。

■ 調査目的

景気や物価上昇など経済的要因のみならず、戦争やCOVID-19などに代表される社会的環境の変化は、消費者の支出に大きな影響を与えており、消費者行動を多様化、複雑化させている。

一般消費者および、主要世代へのアンケート調査を通じて、現代の消費者行動を明らかにする。

■ 調査概要

| | |
|-------|------------------------------|
| 調査時期 | 2024年5月 |
| 調査方法 | インターネット調査 |
| 調査対象 | 1981-1996年生まれの男女（28歳～43歳の男女） |
| 有効回答数 | 800名 |
| 調査機関 | アイブリッジ株式会社 |

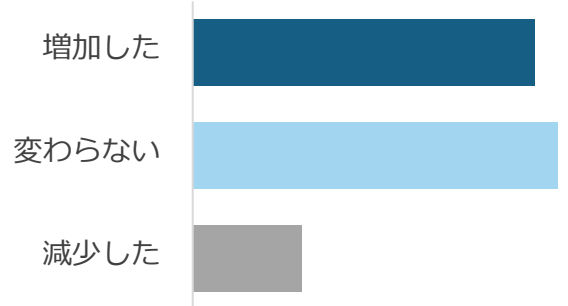
■ 本レポート構成

- ・調査概要
- ・調査結果サマリー
 - 消費支出の推移 ●低価格商品へのスイッチ状況 ●購買決定要因
 - 情報源と購買チャネル ●消費意向 ●考察
- ・アンケート調査結果（設問10問）

■ 過去1年間の消費支出の変化

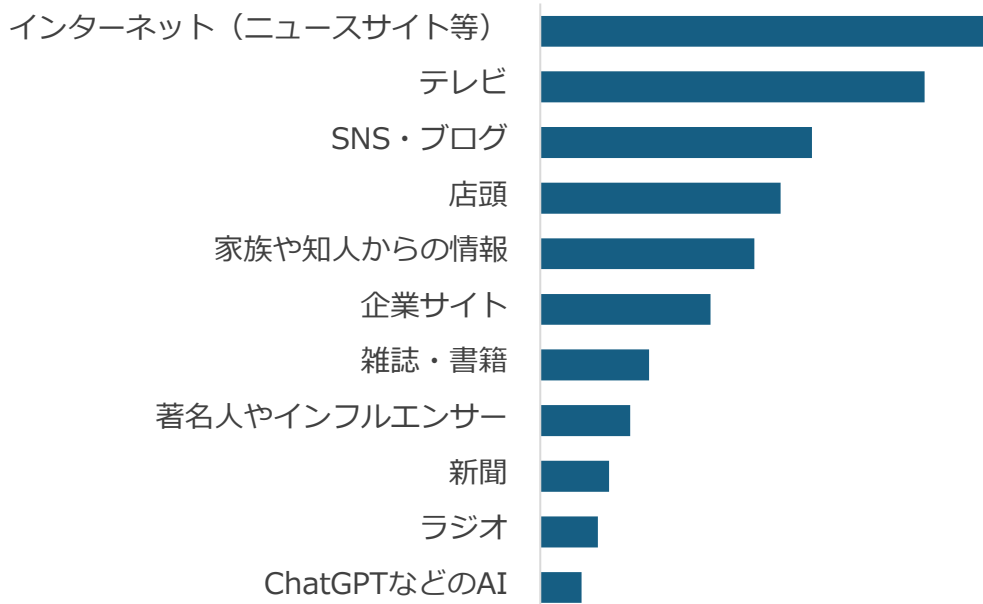


過去1年間の消費支出の変化



- ・過去1年間の消費支出が増加した層は、減少した層より28.5%多い結果となった。消費支出が増加傾向にあることは明らか。
- ・消費支出の増加は、食料品が突出しているが、それに嗜好品（飲料・お酒・お菓子など）と外食など食関連が上位を占める。
- ・減少した項目では、宝飾品と預貯金・投資が最多、衣類品と交遊・遊びが続いている。

■ 最も重視する情報源は、『ネット』『テレビ』に続き、『SNS・ブログ』が27.1%



- ・今までにベビーブーム世代とX世代と調査してきたが、今回初めて「重視している情報源」のトップ3に『SNS・ブログ（27.1%）』がランクイン。
- ・最も利用する購入チャネルでは、リアル店舗。次に、ECサイトとSNS（ソーシャルコマース）が続く。

詳しくは、本編レポートに記載。※下の画像をクリックして、会員専用サイトからご覧ください。



■ 購読について/資料ダウンロード・お問い合わせ

※本サービスのご利用は、SVP会員様限定でございます。

購読をご希望の場合、当社SVP会員になっていただきますと、定期的に配信する市場調査レポートを全てご購入いただけます。なお、SVP会員は、ビジネス調査に関する、クイックリサーチとプロジェクトリサーチもご利用いただけます。

資料請求



お問い合わせ



SVPトレンド調査更新スケジュール・・・毎月第3木曜日の発刊を予定

[会社概要]

社名 : 株式会社SVPジャパン
代表取締役 : 橋本 雅
所在地 : 東京都中央区日本橋蛸殻町1-38-9 宮前ビル2F
設立年月日 : 1974年7月1日
事業内容 : 会員制のビジネス情報提供サービス
URL : <https://www.svpjapan.com/>

[本プレスリリースに関するお問い合わせ先]

株式会社SVPジャパン DX推進部 デジタルマーケティング課
info@svpjapan.com

※本レポートの内容、画像等の一部もしくは全部の複製、無断での転載・複写をお断りいたします。